

所属長 各位

愛知体操協会

令和3年度愛知県ジュニア新体操選手権大会・愛知県新体操選手権大会感染拡大予防ガイドライン

貴団体におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策等への取り組みにご尽力いただき、感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症は未だに終息しておらず、本年も厳しい状況になって参りました。

大会開催にあたり、本協会から「ガイドライン」と「注意事項」を配信させていただき、皆様と共に感染拡大防止に取り組んで参りたい所存でございます。また、本協会からの情報提供だけでなく、日本国政府・各自治体・各教育委員会・各保健所等から発信される最新情報につきましても十分ご留意いただき、日本体操協会ガイドラインを踏まえ使用体育館規定に従い、それらの情報をご理解ご活用いただきながら、感染拡大を防ぐ諸対策を講じていただければと存じます。

何卒ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

感染対策に係る注意事項

- ・各所属において、大会2週間前より選手、監督、コーチ、音楽係、競技役員の体調を把握し、記録(各所属それぞれの方法で良い)を行う。発熱や感冒症状で病院を受診、服薬等をした方は参加(入館)できない場合がある。(それぞれの家族でも発熱や感冒症状で病院を受診、服薬等をした場合も参加できない場合がある。)各所属において大会日より2週間後までの体調も把握し記録する。大会前それぞれの記録の中で1日でも症状のある場合は大会前日までに本部へ申告する。
- ・大会当日、入館前に体温測定ならびに風邪等の症状の有無を確認(事前に主催者よりチェック表を各所属に配布する。受付にて各班・所属ごとに提出する。)し、具合の悪い方(選手、監督、コーチ、音楽係、競技役員の入館者で 37.5℃以上の発熱、37.5℃以下でも倦怠感等の風邪の類似症状がある)は参加(入館)できない。
- ・発熱者や具合の悪い方が特定された場合、速やかに大会本部へ申告し、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある者等に対して、適切な感染予防対策を行う。
- ・入館後はただちに手洗いまたは消毒液による手指消毒を行う。
- ・競技場に入場、退場の際には、手洗いまたは消毒液による手指消毒を行う。
(各所属の代表者(監督・コーチ等)は選手のチェックをする。)
- ・参加者が触れやすい場所は、アルコール消毒や次亜塩素酸精製水を含有したもので、拭き取りを定期的に行う。
- ・観客は、コロナウイルスの感染状況により制限または無しとすることもある。
- ・参加選手は、監督・コーチの指示に従い、競技終了後は速やかに退館する。(他班の選手等とは接触しない。)
- ・飛沫感染を防ぐために徹底した対策を行う。(声援、ハグ、握手の禁止、人と人との間隔を空ける等。)
- ・入館者はマスク着用を要請し、咳エチケットを励行する。(選手のマスク着用についてアップ、練習、競技中は除外)
また、マスク着用による熱中症を避けるため、こまめな水分補給を心掛ける。
- ・競技役員は、必要最低限の人数で行う。(開閉会式・表彰式は行わない。)
- ・厚生労働省のホームページにおいてウイルス感染拡大に関連する最新情報を常に確認する。
- ・監督コーチは、本大会の「感染拡大予防ガイドライン」及び体育館の「施設利用者の感染防止チェックリスト」を遵守する。(必要なところは事前に選手へ通達する。)
- ・選手、監督、コーチ、競技役員は本大会の「注意事項」を熟読し、遵守するものとする。

以上